

Kyushu Rider Magazine

with BIKE

vol.137

2020 october
月刊ウイズバイク



MFJ SUPERBIKE

AII JAPAN ROAD RACE CHAMPIONSHIP

AUTOPOLIS
INTERNATIONAL RACING COURSE



MFJ SUPERMOTO

AII JAPAN SUPERMOTO CHAMPIONSHIP



Impression

YAMAHA TRICITY300

3つの安心を
プラス

レッドバロンの中古車



安心1 品質保証

レッドバロンは販売する中古車を「コンピュータ総合診断機ACIDM (アシダム)」でチェックしています。目には見えない故障やエンジンの不調も発見できるので、車両ごとの的確な整備を施すことができます。だから販売する車両に責任を持って保証を付けることができるのです。



安心2 修理保証

1990年代以前の中古車は部品も無くなってきており、一般の販売店で購入しても乗り続けることが難しい車両もあります。しかし、「修理保証」という独自のパーツストックと技術力を持ったレッドバロンは、中古車に最長3年間の部品供給を保証しています。



安心3 譲渡車検

レッドバロンの中古車は、フレームの安全・部品供給の安定・違法改造がない・必要書類の完備など、オートバイに必要な8種検査に合格した車両へ「譲渡車検」を付けて販売しています。安全基準やルールが曖昧な中古車選びの不安を解消する「譲渡車検」はレッドバロンだけ。

このステッカーが目印!



譲渡車検ステッカー

※上記サービスが適用されない車両もあります。詳しくは最寄りの店舗スタッフまでおたずねください。

第3弾 200,000人 免許応援キャンペーン

新車・中古車・外国車・逆輸入車 問わずキャンペーンを適用できます!

レッドバロンでオートバイをお買い上げのお客様を対象に 200,000名様まで 免許取得費用の一部として

126cc以上
のご購入 **3万円**・51cc~125cc
のご購入 **2万円**を
サポートします!

※上記キャンペーンが適用されない場合があります。詳しくは最寄りの店舗スタッフまでおたずねください。



出張引き上げ無料!!

ダイレクト買取



ダイレクト買取だから高額買取が可能!!

最寄りの店から出張するのでコストをかせずにその分高く買い取りできます。全国直営ネットワークにより全国規模の相場と幅広い需要を確保しつつ、無駄な中間コストを徹底的に省いた買い取りシステム。それが、レッドバロンならではの「ダイレクト買取」です。

販売力があるからこそ幅広い車種を買い取ります!

レッドバロンの販売実績は業界No.1の年間95,000台! 販売力があるからこそ、人気車種からレアモデルまで、どんな車両でも買い取ります。

高く買える理由(わけ)



レッドバロンは、お客様から直接仕入れたオートバイを自社で整備・鑑定できるので、オークション費用がまったく必要ありません。オークション経費をはじめとした人件費・広告費などの諸経費が少なくて済むため、買取専門業者よりも、下取りも買い取りも高く買い取ることができるのです。

- 買い取り代金は銀行翌営業日に振り込みます
- 書類手続き無料代行・買取証明書発行
- 名義変更・廃車手続きで個人情報をごガード
- お持ち込みのかたは帰りの足を確保
- ローンお支払い中・転倒・不動車・他社で購入のオートバイも大歓迎

世界のオートバイを販売する レッドバロン 国分

〒899-4332 霧島市国分中央6丁目 1-10 0995 47-6631
営業時間=10:00~20:00 火曜日定休(祝日は営業)
●県道472号沿い、京セラ入口交差点から単人塚へ約850m



世界のオートバイを販売する レッドバロン 都城

〒885-0061 都城市下長飯町 364-3 0986 39-1820
営業時間=10:00~20:00 水曜日定休(祝日は営業)
●R10沿い、甲斐元交差点から霧島方面へ約400m



世界のオートバイを販売する レッドバロン 鹿児島

〒892-0835 鹿児島市城南町 2-24 099 222-3446
営業時間=10:00~20:00 火曜日定休(祝日は営業)
●城南通り沿い、中央警察署から東へ約700m



世界のオートバイを販売する レッドバロン 宮崎神宮店

〒880-0056 宮崎市神宮東3丁目1-7 0985 24-0266
営業時間=10:00~20:00 火曜日定休(祝日は営業)
●R10沿い、神宮東3丁目交差点から日南方面へ約150m



世界のオートバイを販売する レッドバロン 鹿児島南

〒891-0115 鹿児島市東開町 4-99 099 266-5980
営業時間=10:00~20:00 水曜日定休(祝日は営業)
●産業道路(県道217号)沿い、製材団地交差点から指宿方面へ約100m



レッドバロンのフリーペーパー [アール・ビー]



R★B

★最新号無料配布中!!★

CONTENTS

2020 october vol.137

- 04 2020 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ第3戦
SUPERBIKE RACE in KYUSHU
- 18 MFJ全日本スーパーモト選手権シリーズ 第2戦
MFJ SUPERMOTO
- 25 RKジャパン 純正メンテナンスセット

- 26 連載コラム 第9回
MXトップライダーを目指して！ 那須伊雪
- 連載コラム 第四十五回
革とバイクで日々是上々 ISHIチャン
- 27 トライアル・コラム
KOLレーシング 大田幸成
- 28 YAMAHA TRICITY 300 ABS

表紙：Keihin Honda Dream SI Racing
Honda CBR1000RR-R

Illustration FILE:17
**kawasaki
ZR1200R**

オーナー:せごどんさん
(鹿児島県)

誰とも被らないマシンを目指して今年製作したのがこのZR1200Rだ。A-TECH製のDAEG用ハーフカウルをはじめ、オリジナルペイントを施したカーボンに包まれたマシンはひと目でせごどんさんの車両だと分かる。スケルトンのリザーバータンクも特徴的だ。この愛車でツーリングやサーキット走行を楽しんでいるせごどんさんだが、ZRの他に単やGSX-R1000R、WR250Rも所有しているというから驚きだ。そしてどの車両もオリジナルテイあふれる仕上がりとなっており、せごどんさんのバイクに対する拘りがうかがえる。

KAWASAKI

せごどんさん(匿名だけど本当にせごどんさん)こだわりのカーボンや各パーツの質感をリアルに描かせていただきました！

S-Art@OTEKI 

樗木 (おてき) 柴太郎

Profile

1993年鹿児島生まれ
鹿児島を拠点に趣味であるバイクとイラストを掛け合わせて二輪イラストを製作活動中。
Twitter: 樗木柴太郎(@sart_oteki)
Instagram: sart_oteki

Twitter



Instagram





JSB 1000 RACE1
ALL JAPAN ROAD RACE CHAMPIONSHIP

新型コロナウイルスの影響で開催が心配された今年のSUPER BIKE in KYUSHUだが9月19～20日に無事開催された。

ご存知ない方の為に少し説明するとMFJ(一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会)主催のロードレーストップカテゴリーである全日本選手権に出場するには、MFJ公認の地方選手権に参戦し年間ポイントを重ねて国際ライセンスを獲得せねばならない。バイクブームの頃に比べればライバルが少なくなったとはいえ、やはり練習を怠らず地方選で上位を目指す訳だ。当然ながら大怪我のリスクや、多大なコスト、時間も必要。地方戦で上位ランカーになり晴れて国際ライセンスに昇格し全日本への出場権利を獲得しても、全国から集まるツワモノの中で上位を目指すには更に練習を重ねる必要があり、また「より良い道具」を手に入れなければクラスによっては予選すら通過できないのが現状。そして、その道具をベストな状態に保ってくれる優秀なメカニックやスタッフにも巡り会う必要がある。「バイクレースの魅力に取り憑かれ、予算を確保出来る人」でないと出場は果たせないのが全日本選手権だ。

そんな状況を打破し、今大会へ出場を果たす九州出身ライダーが40名以上いるのだから凄い。ちなみにエントリー時点での各クラス九州ライダーは、トップカテゴリーのJSB1000に中須賀克行(福岡)、中富伸一(福岡)、児玉勇太(宮崎)、柳川明(鹿児島)、秋吉耕祐(福岡)、黒木玲徳(宮崎)、田尻悠斗(熊本)、岡田寛正(熊本)。新設されたST1000に長谷川聖(鹿児島)、作本輝介(鹿児島)、谷本真虹郎(佐賀)、野田友治(福岡)、小島一浩(福岡)、荒瀬貴(福岡)、岩戸亮介(福岡)、松崎克哉(福岡)、清末尚樹(大分)、古田光弘(長崎)。ST600に本川楓(福岡)、楠垣創平(大分)、松本吉生(大分)、岡本雄一郎(大分)、今村洋介(福岡)、牧田颯生(熊本)、綿貫舞空(福岡)、中谷真季(佐賀)、繁永虎之介(福岡)、西嶋修(福岡)、茅野一喜(福岡)、橋口翔真(福岡)、岡村光矩(福岡)、和田留佳(大分)。J-GP3に山本恭裕(九州チーム)、仲村瑛冬(沖縄)、徳留真紀(鹿児島)、彌榮郡(鹿児島)、大田隼人(九州チーム)。JP250に山浦正司郎(熊本)、古賀大造(大分)、梶山采千夏(九州チーム)、船津重人(福岡)、片山千彩都(福岡)。

金曜日は濃霧となり走行は全てキャンセルとなったが、土曜日は天気も回復傾向となり、各クラスの特別スポーツ走行と公式予選、そしてJSBの決勝レース1が行われた。快晴の日曜日は、各クラスのウォームアップ走行とJP250の公式予選、そしてJ-GP3、ST600の決勝レース、ピットウォークを挟んでST1000、JSBレース2、JP250の決勝が行われた。



2020 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ第3戦
SUPERBIKE RACE IN KYUSHU

Photo : Shin-Suzuki・T.Yamamoto・with BIKE Text : with BIKE



14位 #55 GOSHI Racing
田尻 悠斗(熊本) CBR1000RR SP2



8位 #87 will raise racingRS-ITOH
柳川 明(鹿児島) ZX-10RR



2位 #1 YAMAHA FACTORY RACING TEAM
中須賀 克行(福岡) YZF-R1



18位 #090 au・kosuke racing
秋吉 耕祐(福岡) CBR1000RR-R



13位 #28 Team Kodama
児玉 勇太(宮崎) YZF-R1



3位 #3 YAMAHA FACTORY RACING TEAM
野左根 航汰(福岡) YZF-R1



4位 #17 Keihin Honda Dream SI Racing
清成 龍一(熊本) CBR1000RR-R



土曜日の夕刻に行われたレース1決勝。

ポールポジションを獲得したのは#3 YAMAHA FACTORY RACING TEAMの野左根航汰。同チームの王者、#1 中須賀は2番手からスタート。

新型CBR1000RR-Rを駆る#634 MuSASHI RT HARC-PRO. Honda水野涼が3番手、

同じくCBR1000RR-Rを駆る#17 Keihin Honda Dream SI Racing清成龍一が4番手からスタートする。

レッドシグナルがブラックアウトし一斉にスタート。清成が最高のスタートを切り先頭で1コーナーに入った。

トップで2周目に入ったのも清成であったが、野左根が前に出る。更には中須賀も清成を捕らえ2位浮上。

終盤まで水野を加えた4名がトップ集団を形成。そして中須賀が野左根を捕らえる。

ヤマハのチーム2名が激しくバトルするが、ホンダの2名は徐々に離されてしまう。水野は先輩清成を捕らえた。

そして15周目でチェッカーとなる14周目、スズキを駆る#71 Team KAGAYAMA加賀山就臣がマシントラブルで転倒。

加賀山が出したオイルに九州の秋吉、黒木が乗ってしまい転倒。赤旗が振られレースは中断～終了となった。

その時点では中須賀がトップとなっていたが、レギュレーションでは赤旗の2周前の順位で決まるので、優勝は野左根、2位に中須賀、3位に水野となった。

中須賀以外の九州勢は#87 will raise racingRS-ITOH 柳川明が8位、#28 Team Kodama 児玉勇太が13位、#55 GOSHI Racing 田尻悠人が14位、

#19 HITMAN RC甲子園 ヤマハ 中富伸一が15位、#78 Hondaブルーヘルメット MSC熊本 岡田寛正が16位、#090 au・kosuke racing 秋吉耕祐が18位、

#54 GOSHI Racing 黒木玲徳が19位という正式結果となった。



順位	#	ライダー	チーム	マシン	所属
1	3	野左根 航汰	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	YZF-R1	福岡
2	1	中須賀 克行	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	YZF-R1	福岡
3	634	水野 涼	MuSASHI RT HARC-PRO.Honda	CBR1000RR-R	熊本
8	87	柳川 明	will raise racingRS-ITOH	ZX-10RR	鹿児島
13	28	児玉 勇太	Team Kodama	YZF-R1	宮崎
14	55	田尻 悠斗	GOSHI Racing	CBR1000RR SP2	熊本
15	19	中富 伸一	HITMAN RC 甲子園 ヤマハ	YZF-R1	福岡
16	78	岡田 寛正	Hondaブルーヘルメット MSC 熊本	CBR1000RR-R	熊本
18	090	秋吉 耕祐	au・kosuke racing	CBR1000RR-R	福岡
19	54	黒木 玲徳	GOSHI Racing	CBR1000RR SP2	宮崎



#87 will raise racingRS-ITOH
柳川 明(鹿児島) ZX-10RR



#1 YAMAHA FACTORY RACING TEAM
中須賀 克行(福岡) YZF-R1



#19 HITMAN RC甲子園 ヤマハ
中富 伸一(福岡) YZF-R1



#28 Team Kodama
児玉 勇太(宮崎) YZF-R1



#090 au・kosuke racing
秋吉 耕佑(福岡) CBR1000RR-R



#78 Hondaブルーヘルメット MSC熊本
岡田 寛正(熊本) CBR1000RR-R

順位	#	ライダー	チーム	マシン	鹿児島
1	3	野左根 航汰	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	YZF-R1	
2	17	清成 龍一	Keihin Honda Dream SI Racing	CBR1000RR-R	
3	75	前田 恵助	YAMALUBE RACING TEAM	YZF-R1	
7	87	柳川 明	will raise racingRS-ITOH	ZX-10RR	
11	90	秋吉 耕佑	au・kosuke racing	CBR1000RR-R	福岡
13	28	児玉 勇太	Team Kodama	YZF-R1	宮崎
14	19	中富 伸一	HITMAN RC甲子園 ヤマハ	YZF-R1	福岡
15	54	黒木 玲徳	GOSHI Racing	CBR1000RR SP2	宮崎
16	55	田尻 悠斗	GOSHI Racing	CBR1000RR SP2	熊本
17	78	岡田 寛正	Hondaブルーヘルメット MSC熊本	CBR1000RR-R	熊本
18	1	中須賀 克行	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	YZF-R1	福岡



翌日曜日のレース2も清成が好スタートを切りトップで、2番は中須賀、3番は野左根、4番は水野という順位で1コーナーに飛び込む。レース中盤まで清成がレースを引っ張るが、水野はジェットコースター出口で痛恨の転倒。その後中須賀、野左根が清成をハスし、またしてもYAMAHA FACTORY RACING TEAM同士のトップ争いとなる。互いに隙を伺い接戦となるが、やはり中須賀は上手い！最終ラップの抜きどころを過ぎ、業を煮やした野左根はあるところが最終手前のファイナルコーナースタンド前で強引にインを差し、中須賀は押し出される状態となり転倒！そんな馬鹿な!?とゼスチャーをする中須賀の目の前を後続達が過ぎていくのであった。結果、野左根が優勝、2位に清成、3位に#75 YAMALUBE RACING TEAM 前田恵助が入った。九州勢は#87 will raise racingRS-ITOH 柳川明が7位、#090 au・kosuke racing 秋吉耕佑が11位、#28 Team Kodama 児玉勇太が13位、#19 HITMAN RC甲子園 ヤマハ 中富伸一が15位、#54 GOSHI Racing 黒木玲徳が15位、#55 GOSHI Racing 田尻悠人が16位、#78 Hondaブルーヘルメット MSC熊本 岡田寛正が17位という正式結果となった。



16位 #55 GOSHI Racing
田尻 悠斗(熊本) CBR1000RR SP2



2位 #17 Keihin Honda Dream SI Racing
清成 龍一 CBR1000RR-R



#54 GOSHI Racing
黒木 玲徳(宮崎) CBR1000RR SP2



#55 GOSHI Racing
田尻 悠斗(熊本) CBR1000RR SP2



18位 #1 YAMAHA FACTORY RACING TEAM
中須賀 克行(福岡) YZF-R1



13位 #28 Team Kodama
児玉 勇太(宮崎) YZF-R1



12位 #71 Team KAGAYAMA
加賀山 就臣 GSX-R1000

JSBクラス唯一のカワサキ車である柳川はワークス体勢ではない。徐々にポジションを上げてきているが、レース後半に課題が残る状態。ベテラン秋吉は新型CBRにてこずっているようだ。完全プライベートの児玉はベテランの域となり、マシン差の少なくなる雨になれば上位も狙える実力である。経験豊富な中富は数少ないダンロップタイヤであり、タイヤ開発の役を担う。順位よりもフィードバックを重視なのだ。黒木は不運にもレース1でマシンを大破させたが、メカニック達の懸命な作業によりレース2に出場する事が出来た。チームメイトである田尻は、まだ上を走る実力を持っているはずだが、なかなか歯車が噛み合わないに見える。岡田はHondaの名門社内チーム「ブルーヘルメット」のメンバーとして参戦。8耐では熊本&朝霞でタッグを組んでいる。



15位 #19 HITMAN RC甲子園 ヤマハ
中富 伸一(福岡) YZF-R1





20位 #59 team IZUMI
荒瀬 貴(福岡) GSXR1000



16位 #90 Honda緑陽会熊本レーシング
吉田 光弘(長崎) CBR1000RR-R



11位 #73 team能塚&mcsMATSUZAKI
松崎 克哉(福岡) ZX-10RR



21位 #27 AKENO SPEED
野田 友治(福岡) YZF-R1



18位 #26 SpeedheartDOGFIGHTRACINGYAMAHA
谷本 音虹郎(佐賀) YZF-R1



14位 #12 Team KAGAYAMA poweredbyYOSHIMURA
長谷川 聖(鹿児島) GSX-R1000



26位 #15 Odakaihatsu aprilia + TOHO
Dzegede Zechariah RSV4



6位 #52 Team T2y with NOBLESSE FAMILY
山口 辰也 CBR1000RR-R



4位 #17 Keihin Honda Dream SI Racing
作本 輝介(鹿児島) CBR1000RR-R



25位 #34 Honda 緑陽会熊本レーシング
小島 一浩(福岡) CBR1000RR-R



9位 #87 Team WITH87 KYUSHU
清末 尚樹(大分) ZX-10RR



7位 #46 TONE RT SYNCEDGE4413 BMW
星野 知也 S1000RR



ST1000 DUNLOP OFFICIAL TYRE SUPPLIER
ST 1000
ALL JAPAN ROAD RACE CHAMPIONSHIP

いよいよ九州で初開催されるST1000 DUNLOP OFFICIAL TYRE SUPPLIER。レース名で分かる通りタイヤがダンロップのワンメイクとなっている。タイプはフロントがKR149でミディアムとハード、リアはKR133でミディアムとソフト。前後共にスリックとなる。雨天時用のレインはKR189とKR405。ちなみにアジアロード選手権のASB1000クラスもダンロップのワンメイクだ。

マシンはST仕様でJSBと比べ改造範囲が狭く、市販のレーススペース車に近いものとなる。

開幕戦SUGOでは#23 日本郵便HondaDream TPの高橋裕紀がホンダの新型CBR1000RR-Rを初勝利に導いた。2位に#46 TONE RT SYNCEDGE4413 BMWの新型S1000RRを駆る星野知也、3位には#85 WestPower・S-SPORTS・SUZUKIのGSX-R1000Rを駆る津田拓也であった。また昨年のJ-GP3チャンピオンで、今年からはTeam KAGAYAMA poweredbyYOSHIMURAでこのクラスに参戦する事となった鹿児島県生まれの#12 長谷川聖は見事4位でチェッカーを受けている。

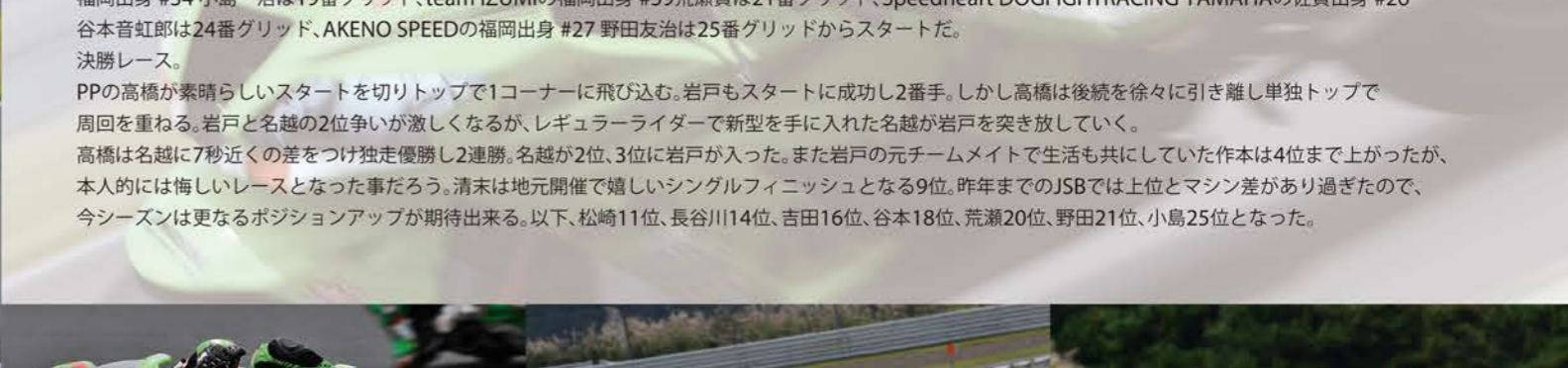
公式予選ではやはり高橋が他を圧倒しPP獲得。2番グリッドに#634 MuSASHI RT HARC-PROのホンダを駆る名越哲平、3番グリッドにはスポット参戦ながら実力を見せつけたベテラン#52 Team T2y with NOBLESSE FAMILYの山口辰也となっている。また元カワサキTeam GREENで、現在アジアロードレースASB1000ライダーである福岡出身の#64 岩戸亮介がVamos Racing with A-TECHからエントリーし5番グリッドを獲得。同じく元カワサキTeam GREENで現在はカワサキのテストに携わる福岡出身の#73 松崎克哉がteam能塚&mcsMATSUZAKIからエントリーし9番グリッドを獲得している。

ST1000レギュラーライダーである鹿児島出身、#17 Keihin Honda Dream SI Racingの作本輝介は11番グリッド、大分出身、#87 Team WITH87 KYUSHUの清末尚樹は12番グリッド、長谷川聖は16番グリッド、Honda緑陽会熊本レーシングの長崎出身#90 吉田光弘は17番グリッド、同じくHonda 緑陽会熊本レーシングの福岡出身 #34 小島一浩は19番グリッド、team IZUMIの福岡出身 #59荒瀬貴は21番グリッド、Speedheart DOGFIGHTRACING YAMAHAの佐賀出身 #26 谷本音虹郎は24番グリッド、AKENO SPEEDの福岡出身 #27 野田友治は25番グリッドからスタートだ。

決勝レース。

PPの高橋が素晴らしいスタートを切りトップで1コーナーに飛び込む。岩戸もスタートに成功し2番手。しかし高橋は後続を徐々に引き離し単独トップで周回を重ねる。岩戸と名越の2位争いが激しくなるが、レギュラーライダーで新型を手に入れた名越が岩戸を突き放していく。

高橋は名越に7秒近くの差をつけ独走優勝し2連勝。名越が2位、3位に岩戸が入った。また岩戸の元チームメイトで生活も共にしていた作本は4位まで上がったが、本人的には悔しいレースとなった事だろう。清末は地元開催で嬉しいシングルフィニッシュとなる9位。昨年までのJSBでは上位とマシン差があり過ぎたので、今シーズンは更なるポジションアップが期待出来る。以下、松崎11位、長谷川14位、吉田16位、谷本18位、荒瀬20位、野田21位、小島25位となった。



3位 #64 Vamos Racing with A-TECH
岩戸 亮介(福岡) Ninja ZX-10RR



順位 #	ライダー	チーム	マシン	出身
1	23	高橋 裕紀	日本郵便 HondaDream TP	福岡
2	634	名越 哲平	MuSASHI RT HARC-PRO	鹿児島
3	64	岩戸 亮介	Vamos Racing with A-TECH	福岡
4	17	作本 輝介	Keihin Honda Dream SI Racing	鹿児島
9	87	清末 尚樹	Team WITH87 KYUSHU	大分
11	73	松崎 克哉	team 能塚 & mcsMATSUZAKI	福岡
14	12	長谷川 聖	Team KAGAYAMA poweredbyYOSHIMURA	鹿児島
16	90	吉田 光弘	Honda 緑陽会熊本レーシング	長崎
18	26	谷本 音虹郎	SpeedheartDOGFIGHTRACINGYAMAHA	佐賀
20	59	荒瀬 貴	team IZUMI	福岡
21	27	野田 友治	AKENO SPEED	福岡
25	34	小島 一浩	Honda 緑陽会熊本レーシング	福岡



J-GP3

All JAPAN ROAD RACE CHAMPIONSHIP



ST600 SUPPORTED BY BRIDGESTONE



ST600クラスはブリヂストンのワンメイクレース。使用するタイヤはドライがBATTLEAX RACING R11 NHSでレインがRACING BATTLEAX W01。

つい先日、2021年以降3年間もブリヂストンのワンメイクが継続されるとアナウンスされたばかり。

今大会は45台のエントリーと大盛況のクラスとなっている。AとBに別れ行われた公式予選の結果、決勝に駒を進める42台が決定した。

PPを獲得したのは#54 MOTOBUM HONDAの荒川晃大(ホンダ)、2番グリッドは#41 51ガレージ ニトロレーシング(ヤマハ)の岡本裕生、3番グリッドは#1 日本郵便HondaDream TPの小山知良となった。

九州勢では13番グリッドに#340 KRP三陽工業&RS-ITOH 福岡出身の岡村光矩(カワサキ)、15番グリッドに#75 伊藤レーシングBORGカスタム 福岡出身の綿貫舞空(ヤマハ)、19番グリッドに#341 KRP三陽工業&RS-ITOH 大分出身の和田留佳(カワサキ)、20番グリッドに#86 TeamWith87KYUSHU 福岡出身の西嶋修(カワサキ)、26番グリッドに#56 グリーンクラブ能塚 大分出身の植垣創平(カワサキ)、29番グリッドに#93 グリーンクラブ能塚 福岡出身の橋口翔真(カワサキ)、

31番グリッドに#74 Team RSC 熊本出身の牧田颯生(ホンダ)、33番グリッドに#87 ZOOM R.T. 福岡出身の茅野一喜(ヤマハ)、37番グリッドに#64 RSGレーシング 大分出身の岡本雄一郎(ホンダ)、38番グリッドに#55 RSGレーシング 福岡出身の本川楓(ホンダ)、39番グリッドに#84 TEC2&無法松&DS. Company 福岡出身の繁永虎之介(ヤマハ)、41番グリッドは#77 Team moto-girls 佐賀出身の中谷真季(ヤマハ)、42番グリッドは#73 チームいずみ 福岡出身の今村洋介(カワサキ)となった。

決勝レース前、朝のウォームアップ走行で西嶋がクラッシュし脳震盪となりそのままリタイヤとなってしまった。西嶋はこのレースをもって30年間の選手権人生に終止符を打つと決めており、出走前のリタイヤが残念でならない。

決勝レースは岡本と小山が最後の最後までバトルを展開し、0.024秒差で小山が優勝を果たす。3位に荒川が入った。九州勢では、10位に岡村、12位に綿貫、15位に和田、24位に植垣、29位に牧田、31位に岡本、33位に繁永、34位に本川、35位に今村、36位に中谷、37位に橋口となった。茅野はリタイヤだ。



12位 #11 TEAM LIFE・ドリーム北九州 山本 恭裕(九州チーム) NSF250R



3位 #36 マルマエMTR 徳留 真紀(鹿児島) NSF250R



15位 #33 犬の乳酸菌.jp/プリミティブRT 仲村 瑛冬(沖縄) NSF250R



5位 #12 TEAM NAOKO KTM 高杉 奈緒子 RC250R



17位 #50 RSGレーシング&ドリーム北九州 大田 隼人(九州チーム) NSF250R



9位 #43 ClubPARIS・Y's 彌榮 郡(鹿児島) NSF250R



10位 #8 RT YOLO SARD&ばわくらふと 岡崎 静夏 NSF250R



10位 #8 RT YOLO SARD&ばわくらふと 岡崎 静夏 NSF250R



3位 #36 マルマエMTR 徳留 真紀(鹿児島) NSF250R



3位 #36 マルマエMTR 徳留 真紀(鹿児島) NSF250R

GP3クラスに参戦するマシンはほとんどがホンダNSF250Rというレーシングマシン。その中でIODA TR-004、そしてKTM RC250 Rという世界選手権マシンも走る。特にKTMは圧倒的なパフォーマンスを示し、NSF勢がどのようにKTMを攻略するかも見ものだ。

公式予選ではやはりKTMを駆る#32 Sunny moto planning AKR 小室旭がPP獲得。2番グリッドはホンダを駆る#3 Team TKR 村瀬健琉、3番グリッドはホンダを駆る#71 Team P.mu 7C MIKUNI 成田彬人、そして4番グリッドはKTMを駆る#12 TEAM NAOKO KTM 高杉奈緒子だ。

5番グリッドは、鹿児島出身でかつて世界グランプリGP125クラスで世界ランキング2位まで上り詰めた徳留真紀。2012年と2016年には全日本GP3で年間チャンピオンも獲得している。昨年まではGP2クラスへ参戦していたが、クラスが廃止となってしまった為に再びGP3へ参戦する運びとなった。マシンのフロントフェンダーにはwithBIKEのロゴもあるので注目してほしい！

開幕SUGOIは徳留の母上が逝去された事もありキャンセルし、岡山はレース自体が中止に。結果、地元オートポリスが事実上の開幕戦となる。

その他、九州勢では8番グリッドに#11 TEAM LIFE ドリーム北九州 山本恭裕(広島)、14番グリッドに#43 ClubPARIS・Y's 彌榮郡(鹿児島)、15番グリッドに#50 RSGレーシング&ドリーム北九州 大田隼人(山口)、16番グリッドに#33 犬の乳酸菌.jp/プリミティブRT 仲村瑛冬(沖縄)となっている。

彌榮郡はイデミツ・アジア・タレント・カップのセレクションに合格しており今年アジアで戦う予定であったが、新型コロナの影響でレースは全戦中止。急遽全日本へフル参戦する事となった。しかし予選で転倒ししまい、決勝は後ろから追いつける事となる。

決勝レース

レッドシグナルがブラックアウトし一斉にスタート。KTMの小室と同じくKTMを駆る高杉が好スタートでワンツー。徳留は5番手で1コーナーへ。小室は終始トップを守り、徳留、村瀬、成田、高杉がトップグループを形成。

中盤以降、高杉は少し遅れをとるがトップ4は超接近戦。徳留は時折トップに立つが引き離すことが出来ない。フィナルラップ、村瀬が小室を捕らえトップに立ち、村瀬、小室、徳留の順位でチェッカーを受けた。徳留はレース中のファステスト(1.58.536)を出しただけに悔しい結果だ。彌榮は9位、山本12位、大田17位でレースを終えた。



34位 #55 RSGレーシング 本川 楓(福岡) CBR600RR



24位 #56 グリーンクラブ能塚 植垣 創平(大分) ZX6R



10位 #340 KRP三陽工業&RS-ITOH 岡村 光矩(福岡) ZX-6R



12位 #75 伊藤レーシングBORGカスタム 綿貫 舞空(福岡) YZF-R6



29位 #74 Team RSC 牧田 颯生(熊本) CBR600RR



35位 #73 チームいずみ 今村 洋介(福岡) ZX6R



31位 #64 RSGレーシング 岡本 雄一郎(大分) CBR600RR



36位 #77 Team moto-girls 中谷 真季(佐賀) YZF-R6



33位 #84 TEC2&無法松&DS. Company 繁永 虎之介(福岡) YZF-R6



#87 ZOOM R.T. 茅野 一喜(福岡) YZF-R6



1位 #1 日本郵便HondaDream TP 小山 知良 NSF250R

順位	#	ライダー	チーム	マシン
1	3	村瀬 健琉	Team TKR	NSF250R
2	32	小室 旭	Sunny moto planning AKR	RC250R
3	36	徳留 真紀	マルマエ MTR	NSF250R 鹿児島
9	43	彌榮 郡	ClubPARIS・Y's	NSF250R 九州チーム
12	11	山本 恭裕	TEAM LIFE・ドリーム北九州	NSF250R 沖縄
15	33	仲村 瑛冬	犬の乳酸菌.jp/プリミティブRT	NSF250R 九州チーム
17	50	大田 隼人	RSGレーシング&ドリーム北九州	NSF250R

順位	#	ライダー	チーム	マシン
1	1	小山 知良	日本郵便 HondaDream TP	CBR600RR
2	41	岡本 裕生	S1 ガレージ ニトロレーシング	YZF-R6
3	54	荒川 晃大	MOTOBUM HONDA	CBR600RR
10	340	岡村 光矩	KRP 三陽工業 & RS-ITOH	ZX-6R
12	75	綿貫 舞空	伊藤レーシング BORG カスタム	YZF-R6
15	341	和田 留佳	KRP 三陽工業 & RS-ITOH	ZX-6R
24	56	植垣 創平	グリーンクラブ能塚	ZX6R
29	74	牧田 颯生	Team RSC	CBR600RR
31	64	岡本 雄一郎	RSGレーシング	CBR600RR
33	84	繁永 虎之介	TEC2 & 無法松 & DS. Company	YZF-R6
34	55	本川 楓	RSGレーシング	CBR600RR
35	73	今村 洋介	チームいずみ	ZX6R
36	77	中谷 真季	Team moto-girls	YZF-R6
37	93	橋口 翔真	グリーンクラブ能塚	ZX-6R





JP250 PRESENTED BY DUNLOP



7位 #34 NATクラス 3位
TEAMWITH87KYUSHU
山浦 正司郎(熊本) Ninja250R



5位 #54 NATクラス 1位
GOSHI Racing
梶山 采千夏(九州チーム) CBR250RR



2位 #93 INTクラス 2位
GOSHI RACING
片山 千彩都(福岡) CBR250RR



1位 #57 INTクラス 5位
takatoracom R.T
松津 重人(福岡) CBR250RR



6位 #46 NATクラス 2位
TEC2 & Burning DA
古賀 大造(大分) CBR250RR



3位 #37 INTクラス 3位
ENDLESS TEAM SHANTI
中村 龍之介 CBR250RR



順位 # ライダー チーム マン
1 54 梶山 采千夏 GOSHI Racing CBR250RR 九州チーム
2 46 古賀 大造 TEC2 & Burning DA CBR250RR 大分
3 34 山浦 正司郎 TEAMWITH87KYUSHU Ninja250R 熊本



順位 # ライダー チーム
1 1 笠井 悠太 TEAM TEC2 & YSS CBR250RR
2 93 片山 千彩都 GOSHI RACING CBR250RR 福岡
3 37 中村 龍之介 ENDLESS TEAM SHANTI CBR250RR
5 57 松津 重人 takatoracom R.T CBR250RR 福岡

JP250クラスはホンダCBR250RR、ヤマハYZF-R25、カワサキNinja250Rが出走するクラス。国際ライセンスと国内ライセンスが混走するクラスでもある。今回の注目はやはり片山千彩都の復帰だろう。片山は永きに渡りwithBIKEにコラムを寄稿してくれていたが、就職と共にwithBIKEのコラムと選手権参戦から卒業していた。今回は古巣であるGOSHI Racingの計らいで参戦出来るようになったようだ。

予選結果は、国際クラスPPは#37 ENDLESS TEAM SHANTI 中村 龍之介(ホンダ)、2番グリッドに#1 TEAM TEC2 & YSS 笠井悠太(ホンダ)、3番グリッドに#27 千葉北ボケバイユース Team N-PLAN 石井千優、そして片山だ。

国内クラスはトップに#54 GOSHI Racing 梶山采千夏(ホンダ)、2番手に#46 TEC2 & Burning DA 大分出身の古賀大造(ホンダ)、3番手に#26 YUEエムズホーム7C&WAKO, S+NTR 田中敬秀(ホンダ)となっている。その他九州勢は、#57 takatoracom R.T 福岡出身の松津重人(ホンダ)が国際5番手、#34 TEAM WITH87 KYUSHU 熊本出身の山浦正司郎(カワサキ)が国内4番手でスタートする。ちなみに山浦の父は全日本ST600にも参戦していた山浦司だ。

決勝レース、笠井がホールショットを決め中村が2番手、片山は3番手だ。この3人が終始トップ争いを繰り広げ終盤までもつれ込む。最終ラップ、笠井がトップを奪い、片山が2番手、中村が3番手で上りセクションを駆け抜け、この順位のままチェッカーを受けた。プランクを感じさせない走りの片山はさすがだ。国内は梶山が優勝。2位に古賀、3位に山浦が入った。

各店独自のキャンペーン、イベントは上記QRコードよりウェブをチェックしてみてください!

TRUNK SHOW

トランクショー
見て・さわって・合わせられる
特別企画 ★無料出張検眼

11/21(土)・22(日)
【会場】ライコランド久留米上津店

**ヘルメット対応
度付きモーターサイクル専用
オリジナルアイウェアが
勢揃い!!**

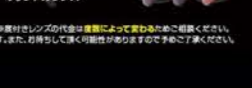
ライダーのためのアイウェアをリリースしているダブルオーグラスのオリジナルアイウェアは京都の実店舗でしか手に入ることができません。そこで当店は全国のバイク用品店などで無料出張検眼及びオリジナル全商品を展示する TRUNK SHOW を開催しています。検眼は事前予約制ですが商品を見ていただくことは自由にできます。この機会にヘルメットや車種・走行シーンに合わせる選び方をクリアーにしてバイクライフをエンジョイしましょう!!

ご購入は検眼が必要なため、完全予約制(先着順)です。予めご了承ください。
ご予約(9/14(月)より予約受付開始)は
当店ホームページより受付しております

※新型コロナウイルスの影響による今後の検眼や行政機関の方針次第では中止又は延期となる可能性もございます。

DOUBLE O Glasses GEAR Sun&Glass
〒606-0837 京都市左京区下鴨夜叉町27番地1メゾンメルエール1階
TEL/075-746-4747 <http://www.double-o.com>

※本展覧会にはイベント参加券は発行されません。詳しくは各店舗のホームページでご確認ください。※検眼予約は事前予約制です。ご予約は先着順です。ご予約は先着順です。ご予約は先着順です。ご予約は先着順です。



RICOLAND HELMET SHOWER SYSTEM

ライコランド・ヘルメット・シャワー・システム

福岡マリナ店 小倉店 久留米上津店 沖縄店

ライコランド 小倉店 2020年10月24日(土) 25日(日) 2日開催

TERAMOTO イベント開催

体感試乗・取付作業

無料 体感試乗

CBR250RR

T-REV αシステム & EZ-SHIFTER 装着車

TERAMOTO スタッフ が製品の取付を致します。

当日取付して頂いたお客様には **オリジナルグッズ** をプレゼント!!

SPA直入サーキット 走行会 in Autumn



2020.10.25(日) 11:00 START
大分県竹田市SPA直入サーキット

受付方法/お問い合わせ (上記の受付方法のいずれか)

TEL 092-834-6407 or 092-834-4078

優れた耐久性を持った J-TRIP のスタンドは、こだわり抜いた日本製。一般ユーザーだけでなく、プロメカニックやレースシーンでも非常に高いシェアです。当店の P I T でも活躍中!!



J-TRIP スタンド展示会!!

10/24(土)・10/25(日)

イベント 2大特典!!

J-TRIP 製品を全品 10% OFF

J-TRIP スタッフによる 商品説明会

福岡マリナ店

レンタルバイク Arai プロショップ SHOEI TECHNICAL SHOP NOLAN 5STAR 免税店

国土交通省認証工場

〒819-0001 福岡県福岡市 西区小戸3丁目51-47

営業時間 平日11:00~20:00 土日祝10:00~20:00 定休日:火曜日

電話: 092-885-8190 FAX: 092-885-8187

小倉店

SHOEI TECHNICAL SHOP Arai プロショップ NOLAN 5STAR 免税店

国土交通省認証工場

〒803-0828 福岡県北九州市 小倉北区愛宕 1丁目5-70

営業時間 平日11:00~20:00 土日祝10:00~20:00 定休日:火曜日

電話: 093-562-5540

久留米上津店

Arai プロショップ NOLAN 5STAR

国土交通省認証工場

〒830-0052 久留米市 上津町1164-2

営業時間 平日11:00~20:00 土日祝10:00~20:00 定休日:火曜日

電話: 0942-65-3189

CuBe 都城店

NOLAN 5STAR

国土交通省認証工場

〒885-0004 宮崎県都城 都城北6409番地1

営業時間 平日10:00~19:00 土日祝10:00~20:00 定休日:火曜日

電話: 0986-36-8321

沖縄店

SHOEI TECHNICAL SHOP Arai プロショップ NOLAN 5STAR 免税店

国土交通省認証工場

〒901-0201 沖縄県豊見城市 真玉橋178-1

営業時間 平日11:00~20:00 土日祝10:00~20:00

電話: 098-840-6178 FAX: 098-840-6179

BIKE SHOP LIGHTNING

グランドオープン!

鹿児島市紫原へ移転・オープン致しました。
ツーリング、サーキット、オフロードなどたくさんのイベントも開催!
お気軽にお立ち寄りください。

正規ディーラー



※中古車全メーカー取り扱い

営業内容 | 車両販売、整備、車検業務

その他

エンジンオーバーホール
リアサスペンションオーバーホール(オフロードモデル)
オフロードバイクウェア & プロテクターアドバイス

イベント

オフロードバイク体験走行、サーキット走行会
ロードツーリング、林道ツーリング etc..



Facebook page

取り扱いブランド
SHOEI MOTUL 他

BIKE SHOP LIGHTNING

〒890-0082 鹿児島県鹿児島市紫原7丁目30-19
TEL 099-255-4886

RSGのスクールへ 参加してみよう!

皆さんの上達を願って
一生懸命 手とり足とり
言葉を沢山使って
ライディングを教えています

2020年開催予定

HSR九州	11/11 (水)	エンジョイスクール
	11/23 (祝月)	
SPA直入	11/3 (祝火)	ミニバイク110分 耐久練習会
	11/21 (土)	ライディングレッスン

参加者が多いから開催数も多いRSGのスクールです

詳しくはウェブで検索! RSG 検索

RSGショップ内にクスタニオープンしました!! オープンキャンペーンやっています(^^)/ => 【RSGで検索】

レンタルツナギ 有ります 「参加したいけどツナギが無い…」ご心配なく! RSGでは
レンタルツナギをご用意しております。 **レンタル料:3,000円**

申込&お問い合わせ

※参加には申込書が必要になります

RSG「ライディングスクール」係

〒811-1242 福岡県那珂川市西隈 4-9-5

TEL: 092-951-2299 URL: <http://rsg-sports.com/>

2017年鈴鹿時間耐久レース総合57位(SSTクラス9位)で完走しました! 応援ありがとうございました。



ライディングスクール校長 **皆木 栄人**

国際ライダー

1965年生まれ。1990年国際A級ライダーへ。西日本地区チャンピオン。全日本選手権を転戦し、鈴鹿4耐、鈴鹿6耐、8耐、もて7耐などにも10回以上参加し完走。現役時代より教えた止まらない癖あり。



協力メーカー **DUNLOP DID ZIPPO ACTIVE PANOLIN RACE XAM VERBODT SOD-1 TAJIMA HSR G&L NRM K&T** with BIKE



M.S.L.HOBBY CIRCUIT for YOUR life!!

コース走行時のご案内

- 走行時間帯** 10:00 ~ 17:00 (12:00 ~ 13:00 は昼食休みのため走行不可)
- 持ち物必需品** ヘルメット・グローブ・長袖・長ズボン・靴の着用 ※ライセンスは必要ありません
- 休業日** 毎週木・金曜日(但し、祝日の場合は営業しています)

バイク走行料 (ロードコース)

一般 走行	1 日	半 日	
一 般	5,000円	4,000円	
会 員	4,000円	3,000円	
レース主催	1日貸切	要問合せ	

バイク走行料 (オフロードコース)

1 日	2,000円
レース主催	1日貸切 要問合せ

注意事項

- 子供(小・中学生)は保護者同伴の参加となります。
- 高校生の参加者は保護者の方の承諾書が必要となりますので規定の申込用紙をお電話にてお申し付け下さい。
- カート利用の際にライセンスは必要ありません。どなたでもお気軽に参加頂けます。
- サーキット場は基本的に土日は営業しています。平日利用希望の方は、事前にお電話下さい。
- 二人乗りや逆走などは厳禁です。ルールを守って安全にご利用下さい。
- レース参加ご希望の方は各主催者様へお申込みをしてください。
- 個人走行の方は各レース開催日は走行ができませんのでコースカレンダーでスケジュールをご確認下さい。

M.S.L.HOBBY

〒899-6403 鹿児島県霧島市溝辺町三縄 TEL 090-8837-2211(代表 大山)
ホームページ <http://www.mct.ne.jp/users/msl-hobby/top.html> メール hobby@po.mct.ne.jp



※オフロードコースはロードコースに隣接して別途あります。
※お手洗いは駐車場奥、自販機もあります。

カート走行料

一般 走行 (カート持込)	1 日	半 日	年会費	8,000円
一 般	5,000円	4,000円	初年度	8,000円
会 員	4,000円	3,000円		(初年度は入会費込み)
			当日、会場にてお申込みください。	
			レンタル車両等ございますのでご相談下さい。	



MFJ全日本スーパーモト選手権 第2戦

MFJ SUPERMOTO

ALL JAPAN SUPERMOTO CHAMPIONSHIP



Photo & Text : with BIKE



スーパーモトとは!?

スーパーモトとは舗装されたロードとダートが混在するコースで行われる競技で、マシンは主にオフロードモデルをベースに専用マシンにカスタマイズして使用するが、メーカーによって専用モデルも発売している。スーパーモトライダーの出身はモトクロスやロードレースなど様々であり、ライディングスタイルに決まりが無いのが特徴でもある。歴史的にはヨーロッパを中心に世界中で人気が高まっていき、スーパーバイカーやモーターなど複数の呼び名もあり、日本では2005年にMFJの競技として公認されるに至っている。

開催クラスはS1PRO、S1OPEN、S2、S3で、最高峰のS1PROクラスを筆頭に、S1PROクラスを目指すS1OPENクラス、ミドルクラスのS2クラス、そしてエリア戦のS3クラスだ。九州では福岡県のディーガレージや熊本県のデューンモトが積極的にスーパーモトへ参戦しており、特にデューンモトはHSR九州においてモーターSundayレースという参加型イベントも開催しており、スーパーモトの敷居を下げる活動も行っている。また世界で活躍するロードレースライダーのスーパーモトトレーニングへのサポートも行っている。



スーパーモトでは自分の好みに合わせてタイヤに「グルーピング」を行う選手も少なくない。

中心にあるボックスは、パワースhift IONIC NRGのコントロールユニット。荷重センサーを使ったオートシフターだ。

ヨシムラのエキゾーストはスーパーモトの世界でも人気だ。

Tekmo Racingのスーパーモト・レーシングスイングアームがカッコよすぎ!



XTREのホルンジョイントデバイス。このパーツはスタート時とフロントフォークを沈めた状態で固定する事でフロントアックスを制御できる。そして最初のブレーキングで解除される構造だ。

両者の走りの違いを見て欲しい。スーパーモトでは走り方の正解は無く、自身が慣れ親しんだスタイルでOK!



森田 一輝

(FTR 2016・17・18年 S1PRO チャンピオン)

スーパーモトは新々なスタイルでカッコいいですし、乗ってみると本当に楽しいです。私はモトクロスの出身ですが、ライバルがロードレースの出身です。その走りを見て今でも勉強になっています。九州ではスクールなどもありますし、是非スーパーモトを体験してみてください。



日浦 大治朗

(S.T.F. 2019年 S1PRO チャンピオン)

スーパーモトはロードコースはもちろん、ダート区間もありますのでバイクコントロールの感性を磨ける競技です。ロードレース代表の一人として恥ずかしくない走りができるように頑張りますので応援をどうぞよろしくお願いいたします。



佐野 新世

(チームトリプルコーション!!! S1OPEN クラス)

9年ぶりに全日本に参戦します。かつてフランス選手権にも参戦していましたが、今のスーパーモトはその頃とはだいぶ走り方が変わったように感じますので、どこまで通用するかの挑戦です。スーパーモトは異種格闘技的な競技ですので、ライディングスキルが向上しますし、興味のある方はデューンさんのスクールから始めてみてください。



川上 祥史

(Dunc☆moto S1PRO クラス)

一度中止になったレースですが、復活させて下さった関係者へ感謝したいです。地元ではありますが上位ライダーも遠路運々来てくれたので高いレベルを見られるかと思っています。





日浦大治朗は昨年度の年間チャンピオンであるが、それ以前にロードレースのトップライダーでもある。高身長ではあるが柔軟な身体を武器に鋭いコーナリングを見せ、2レース共に圧勝であった。

偉大なチャンピオンである森田一輝は開幕戦 SUGO で痛めた膝が完治しておらず日浦を捕らえることは出来なかった。しかしこの大会終了時にランキング首位は死守している。



Race2

1	1	日浦 大治朗	S.T.F.	CRF450R
2	2	森田 一輝	FTR	FS450
3	3	新井 誠	CP sports	FS450
4	19	長谷川 修大	Team S.T.F.	CRF450R
5	6	金子 和之	IDEMITSU Honda PG	CRF450R
6	9	森田 直樹	Team ケンスパワー + 桶スポ	YZ450F
7	10	金児 伸二	Husqvarna K's 長野	FS450
8	21	榎本 優	ハスクバーナ東名横浜 + 桶スポ	FS450
9	12	川上 よしふみ	Dune☆moto	CRF450R
10	17	増田 浩志	CP スポーツハスクバーナ長野	FS450
11	27	城取 諒	Husqvarna K's 長野	FS450
12	13	ペグ カトミチ	CP Sport Motozen	FS450

Race1

1	1	日浦 大治朗	S.T.F.	CRF450R
2	2	森田 一輝	FTR	FS450
3	3	新井 誠	CP sports	FS450
4	9	森田 直樹	Team ケンスパワー + 桶スポ	YZ450F
5	19	長谷川 修大	Team S.T.F.	CRF450R
6	12	川上 よしふみ	Dune☆moto	CRF450R
7	10	金児 伸二	Husqvarna K's 長野	FS450
8	27	城取 諒	Husqvarna K's 長野	FS450
9	6	金子 和之	IDEMITSU Honda PG	CRF450R
10	21	榎本 優	ハスクバーナ東名横浜 + 桶スポ	FS450
11	13	ペグ カトミチ	CP Sport Motozen	FS450
12	17	増田 浩志	CP スポーツハスクバーナ長野	FS450





S2

S1 OPEN

山下知晃は地元九州福岡出身。佐野の追撃を振り払い、見事に2レースを制した。火花を散らしながらのコーナリングが圧巻!

阿蘇在住の佐野新世は9年ぶりの全日本参戦。フランス選手権にもレギュラーライダーとして参戦経験を持つ。今年は九州モトクロス選手権にも参戦中。

Race2

- 1 101 佐々木 貴志 IRC&モタフレンズ CRF
- 2 33 古家 諒雅 DuneMoto+古家建具工房 CTF250R
- 3 35 小鹿 翼 K-BROTHERS CRF250R
- 4 4 西村 泰樹 ハラツヨ★ワークス+AGR37 CRF250R
- 5 21 原田 駿介 D-GARAGE KX250F
- 6 28 佐藤 省吾 MOTO SERVICE EDGE RM-Z250

Race1

- 1 101 佐々木 貴志 IRC&モタフレンズ CRF
- 2 4 西村 泰樹 ハラツヨ★ワークス+AGR37 CRF250R
- 3 35 小鹿 翼 K-BROTHERS CRF250R
- 4 33 古家 諒雅 DuneMoto+古家建具工房 CTF250R
- 5 21 原田 駿介 D-GARAGE KX250F
- 6 28 佐藤 省吾 MOTO SERVICE EDGE RM-Z250
- 7 27 勝谷 仁 出光ホンダ PGR CRF250R

Race2

- 1 34 山下 知晃 D-garage DIABROS RMZ450
- 2 49 佐野 新世 チームトリプルコーション!!! 350SX-F
- 3 9 広瀬 彰信 Husqvarna 東名横浜 FS450
- 4 23 納富 桂 D-GARAGE KX450
- 5 22 松井 康晃 ビンクマン YZ450F
- 6 50 松本 信二 Dune★moto CRF450R
- 7 12 星野 浩一 MOTOSTYLE マテリアル CRF450R
- 8 48 加藤 将貴 Dune★moto & SM 北海道 CRF450R
- 9 35 松下 大樹 Dune★moto CRF450R
- 10 38 突き家 & S05 CRF450R
- 11 43 田淵 智之 関西 WRX フルークेम RPB FS450
- 12 4 千葉 智 陵奥組 & 裏テクニカ & 鹿野自販 CRF450
- 13 44 大野 雅樹 SRF 宮城 & FTR RM-Z450

Race1

- 1 34 山下 知晃 D-garage DIABROS RMZ450
- 2 49 佐野 新世 チームトリプルコーション!!! 350SX-F
- 3 12 瀧川 貴士 MOTOSTYLE マテリアル CRF450R
- 4 23 納富 桂 D-GARAGE KX450
- 5 9 広瀬 彰信 Husqvarna 東名横浜 FS450
- 6 4 千葉 智 突き家 & S05 CRF450R
- 7 38 加藤 将貴 関西 WRX フルークेम RPB FS450
- 8 43 田淵 智之 ビンクマン YZ450F
- 9 22 松井 康晃 Dune★moto & SM 北海道 CRF450R
- 10 48 星野 浩一 Dune★moto & SM 北海道 CRF450R
- 11 44 大野 雅樹 SRF 宮城 & FTR RM-Z450
- 12 50 松本 信二 Dune★moto CRF450R
- 13 35 松下 大樹 Dune★moto CRF450

作業の手順はこうだ!



ウエスにチェーンクリーナーを噴射しチェーンを回しながら馴染ませる。



汚れが酷い場合はチェーンに直接噴射。2~3分ほど放置。



ブラシで表面のプレートやローラー等を軽く磨く。ワイヤーブラシ使用厳禁!



汚れをウエスで拭きとる。綺麗になったらチェーンルブを吹き付け、拭き取り完成。



*一般的なパーツクリーナーはシールとの相性が悪く、硬化してしまうので使用厳禁!
*エンジンをかけてリアを回しながらの作業は大変危険!
*過去に知人がウエスごと持って行かれて大怪我した事も...
*クリーナーやルブが絶対にタイヤに付かない様に!
*付着した際は乾いたウエスで必ず拭き取る事。



多くのバイクにとって重要なパーツの一つでもあるドライブチェーン。名の知れたメーカー製のシールチェーンであってもメンテナンスを行う事で寿命を伸ばす事が可能だ。「シールチェーンはノーメンテでも大丈夫!」と唱える方もいらっしゃるようだが、メーカーの方曰く「全てのチェーンでメンテナンスは必要です。もちろんシールチェーンも!」とお聞きした。

そしてメンテナンス用のケミカルも様々な製品があるが、チェーンの事を知り尽くしたメーカーの純正であれば悪い訳がない!という考えの下、withBIKEはRKのルブを使用している。今回はパッケージが一新されノズルが一体式となったRKルブとRKチェーンクリーナーのお得なセットを購入した。

不明な点は下記サイトでチェックしてみたい!

RK純正メンテナンス製品サイト



メンテナンス動画



RK純正メンテナンスセット

- 内容物
- ・RK純正チェーンルブ(420ml)
 - ・RK純正チェーンクリーナー(420ml)
 - ・メンテナンスマニュアル

希望小売価格:¥3,100(税別)
JANコード:49 35531 302339



MFJ公認 2020西日本エリア スーパーモト選手権シリーズ 第1戦



S1 OPEN/S2/S3

Race2				Race1							
順位	#	クラス内順位	ライダー	チーム名	マシン	順位	#	クラス内順位	ライダー	チーム名	マシン
1	28	S1 OPEN	森田 嵐	ハスクバーナ東名横浜	FS450	1	28	S1 OPEN	森田 嵐	ハスクバーナ東名横浜	FS450
2	74	S1 OPEN	高村 亮一	D-GARAGE	RR250	2	74	S1 OPEN	高村 亮一	D-GARAGE	RR250
3	569	S1 OPEN	藤田 慎一	ハスクバーナ東名横浜+MFF	FS450	3	45	S2	大分モータ部×WAKO'S & OGR	YZ250F	YZ250F
4	45	S2	藤田 慎一	ハスクバーナ東名横浜+MFF	YZ250F	4	569	S1 OPEN	藤田 慎一	ハスクバーナ東名横浜+MFF	FS450
5	5	S3	川上 睦美	Dune★moto	CRF150R II	5	5	S3	川上 睦美	Dune★moto	CRF150R II
6	40	S2	加藤 健	DIABROS	KX250F	6	40	S2	加藤 健	DIABROS	KX250F
7	33	S1 OPEN	竹内 裕弥	関西 WRX	CRF450R	7	33	S1 OPEN	竹内 裕弥	関西 WRX	CRF450R
8	13	S3	石田 和嗣	関西 WRX	WR250X	8	13	S3	石田 和嗣	関西 WRX	WR250X



BIKE SHOP SINCERO

- 業務内容**
- 車検(引き取り・納車可)
 - 修理・メンテナンス・カスタム等
 - 持込み部品の取り付け(要相談)
 - 車輛販売(鹿児島県公安委員会許可済み)



〒899-6507
鹿児島県霧島市牧園町宿窪田 3343-7

定休日▶月曜日・水曜日
営業時間▶9:00~18:00
TEL 080-5799-4141



今年初の選手権

Photo & Text : KOレーシング大田



9月27日、九州トライアル選手権第3戦長崎大会が予定通り開催されたので遠征してきました。去年末から第1戦への参加を目標に準備を進めてきたYAMAHAエンジンの搭載のTY125Classicを選手権で使えるまでにチューニングプロジェクトの結果を選手権で試す時が来ました。

会場はハウステンボスを左手に見ながら、西海パールラインを長崎方面に走った時津町にある採石場後です。ここは全日本も開催されたことがある会場で、高低差のあるセクションが多いのですがコロナ禍で人が出るとまずいという判断で優しめの設定でした。

ほぼ半年ぶりの選手権という事で、あちこちで「久しぶりだ」「ご無沙汰」という挨拶が聞こえます。

私が125での参加と一口で、いろいろな選手に心配してもらいました。国際Bクラスの選手は私以外皆3000ccクラスのマシンですから当然と言えば当然です。今は水冷燃料噴射で走る時代です。30年前と同じ、空冷キャブレター、しかも重い125ccの4サイクルですから相当な

ハンデがあります。YAMAHAの監督さんに「機関銃相手に竹やりで戦うような物と言われていたことがあります。まさにその通りだと思えます。自分でも走れないセクションがあるのではないかと半信半疑です。現在の自分の技術でやれることはやっという自信はありますが、なんせまだ選手権を走っていないですからここまで通用するか全く予想が付きません。本番でどんなトラブルが出るかも未知数です。

レーサーとして作られたバイクではないのでミッションがクロスしていません。他の選手が1速、2速3速と使い分ける処をこのバイクは1速しか使えません。2速は足が速すぎて使い物になりません。しかも軽量化のために5速あるギヤの3速から上を取り払い、2速しか入れて無いのでヒルクライムも1速全開です。

空気の熱的に安定していません。アイドリングが不安定に成ったり高回転が薄くなって、回した時にトルクが無いように感じます。それでも1ラップは何となく3位の好位置につけていたようです。曰頃は20ラップと学習効果で成績が良くなるのが普通ですが1ラップを重なることに走れるという安心感からミスが目立ち、しかも重たさで体力も消耗して9位まで順位を落としてしまいました。

どうやらバイクよりライダーに問題がある様です(泣)

とにかく今回の遠征で人間、バイク共に問題点が判明しましたので改良を重ね、10月18日の大分大会ではさらに上位を目指します。

写真は晴天の大会にもかかわらず、ドロに落ちてリムの元の色が判らなくなるほど汚れてしまった満身創痍の愛機(A-1)の洗車場にて。



阿久根トライアルランドのfacebookページ><https://www.facebook.com/ohta.kousei/>



皆さんこんにちは。いかがお過ごしでしょうか。あんなに暑かった夏がもう終わろうとしている方にはもう涼しくなり秋の気配さえ感じます。この季節はしんみりとした気持ちにもなります(笑)

冬ももうすぐそこまできているみたいですね。

今年も新型コロナウイルスの影響もあり1年がめちゃくちゃ早く感じますね。

今年も残り数ヶ月となりましたが、だんだん朝晩の気温差も激しくなってきたので体調には気をつけてお過ごし下さい。

さてコラム9月号となる今回は9月に行われた九州選手権について書こうと思います。

ずっと延期になっていた九州選手権もやっと第3戦目を迎えることができました。まだまだ大変な状況ではありますが徐々に各大会が開催の方向で進んでいるのは本心から嬉しいです。

今回は熊本県大津市にあるHSR九州でレースが行われました。いつもなら僕の出場している10クラスは台数が少ないのですが今回11月に全日本モトクロス選手権が行われるコースということもあってIAのライダーもたくさんエントリーして盛り上がる大会となりました。

僕も前回の全日本モトクロス開幕戦で悔しい思いをしていたのでより一層気合いが入っていました。

気になる結果は、

ヒート1、スタートはまずまずの出だしで一周目を4番手で通過しそこからペース悪くなく前半走っていたのですが後半になると段々ペースが落ちていき腕上りやばりIAのライダーと走るといつもよりオーバーペースになってしまい疲れるのが早くなってしまいました。ヒート1の結果は3位。

そして午後から行われたヒート2

スタートちょっとミスをしてしまったもののコーナーで巻き返しホールショット。そこからオープニングラップをトップで戻ってきてそこから数周トップをキープしたのですが後続車からのプレッシャーに疲れてしまいました腕上がり、一気に抜かれてしまいました。

ヒート2も3位で終わりました。

今回のレースも学ぶことが多くヒート2のように少しでもトップを走れたのはすごい経験になったと思います。

まだ九州選手権だったので時間が20分でしたが、本番の全日本モトクロス選手権はレース時間が30分あるので心身共に鍛えないとまだまだ通用しないと思います。

いろいろなことに気づけた九州選手権でした。



那須伊雪 (なすいぶき)
宮崎県都城市在住の18歳
モトクロスライダー
2020年から全日本モトクロスIA2クラスに参戦
全日本トップクラスを目指す
ヤングライダーに要注目!!



instagram

九州で唯一トライアルとサスペンションメンテナンスの専門店



2021 TRRS ONE-E 250
公道走行可能

車両価格 **968,000円** 税別

様々な機種純正・社外リヤサス
オーバーホール・チューニング
やっています!
シール・オイル
ガスを含めた基本工賃
¥14,500円から

※競技車両はもちろん
小排気量から大排気量
ストリートモデルまで
様々な車両の実績が
あります!



KOレーシング

<http://koracing.com>

鹿児島県阿久根市赤瀬川 2993-14

TEL0996-72-7028 FAX03-6893-5427

shop-ko@koracing.com

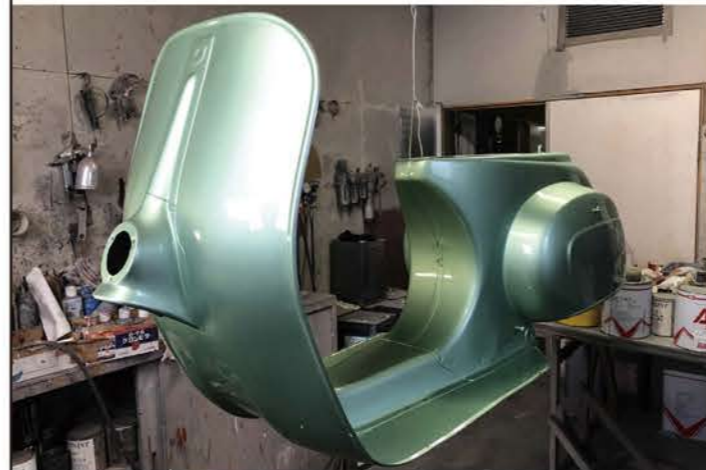
営業時間: AM10:00~PM7:00 定休日: 日曜日

営業内容: 輸入トライアルバイク販売修理、部品供給
リヤサスペンションメンテナンス
アルミフレーム、スイングアーム設計、製作

連載コラム 革とバイクで日々是上々 第四十五回:復活への道

イシチャン

連載バス企画はあと一歩、かな?



皆さんこんにちは!

革工房ルシアーレ、5ヶ月の休業を経ていよいよ再起動です。

まずは国内某ブランドさん20・21AW物のOEM生産から再スタート、OEMとは相手先ブランドの下請け生産のことで、ルシアーレさんで製作して相手先ブランドの製品として販売されるものです。というわけで今回は普段あまり知られることのないブランド製品の企画から店頭に並ぶまでを紹介いたします。

製品の企画はおおよそ1年ちょっと前から始まるので、会議で決まったテーマやターゲット、トレンドカラーなどを元にデザイナーによってイメージ画が作成されます。次にこのイメージ画から革素材や色、ボタンやファスナーなどの付属品を検討、これらが落とし込まれた実際の製品像に近いデザイン画が起これ、同時にスペックをまとめた仕様書が作成されます。

このデザイン画仕様書とともにサンプル製作依頼が届いたのはちょうどコロナ自粛が広がったある4月でした。

仕様書で指示された革素材はイタリアからの輸入、付属品はアメリカからの輸入となりますが、コロナによって世界中が先の見えない封鎖に入り国際間流通も断たれ、本生産が始まる秋にこれらが大量入手できるのか判らない状況下での試作となりました。

4月末にサンプルを出荷した後、メーカー側では検討会議が行われ、デザイナーやパタンナーによる様々なチェックを経て仕様変更によるサンプル再製作、場合によってはボツになることもあります。取引が浅いメーカーさんの依頼では再製作が何度か繰り返される傾向にありますが、このメーカーさんとはかれこれ15年の取引実績があり意志疎通がスムーズなので今回もファーストサンプルでOKとなりました。

6月にはこのサンプルを用いてプレス、バイヤー向けの展示会がリモートによって行われ、展示会後の受注で生産数が決まったのは7月末、ルシアーレに届いた発注書に記載された数量はなんと例年の2倍、やばいです。

というのもこの時期の流通はまだ安定には程遠くイタリアでは革生産の稼働率が50%程度、しかも8月はサマーバケーションでほぼ1ヶ月休業、一方アメリカは航空減便による国際運送の混乱が続いていて荷物のロスも多数発生果たして生産期までに材料が揃うのか、もう神に祈り続ける日々でした。

そして迎えた9月、終盤、なんとかかかるとか材料がすべて揃い予定通り10月からは全力で生産開始です。

この後10月半ばから順次納品し、メーカーさんでの検品を経てプレス関係にコマージュヤルサンプル発送、12月にはファッショ誌等に掲載されると同時に全国のデパートやセレクトショップに出荷されることにもなっています。

ブランド製品がユーザーの手に届くまでにはこれだけの期間と多くの人に関わっていて、デザイナーの拘りや僕たち生産工房との連携によって成り立っています。

そんなわけでようやく本業再開となりましたが、一般向けの受注再開はもうしばらくお待ち下さいませ。

ではまた来月!



Ishi-Chang! (イシチャン)
鹿児島県始良市の株式会社セブンスヘブンで革製品の企業 / ショップ向け OEM や個人オーダーメイド製作を主業とする傍らで LUTHERIE (ルシアー) ブランドの各種革製品を企画・製作しています。
instagram: lutherie_ishichang ホームページ: HYPERLINK <http://lutherie.jp>



instagram



ホームページ

YAMAHA

TRICITY 300 ABS

Photo & Text : with BIKE



取材協力
ライダーズステーション
(ヤマハ・エリア・サービスショップ)
〒899-5112
鹿児島県霧島市牟婁町松永 696-3
電話 0995-73-3819
ホームページ <https://riders-st.com/>
営業時間 9:00 ~ 19:00
店休日 毎週月曜日
(土日イベント開催の場合は振替営業)



FF車両開発統括部SV開発部LMW設計G 浅野 大輔氏

個人的には、カーボンパーツの投入や、今流行のラッピングでMonster Energy Yamaha MotoGPチームのカラリングをしたい。YZF-R1に負けないほどのカッコ良さになる事だろう！

価格は957,000円。なかなかのお値段ではあるが、ゆとりあるシティコミューターとして、また主にタンデムで走る方や、立ちゴケのリスクを回避したい方には間違いなく最高のバイクだ。何よりもヤマハの最高峰技術をこの価格で独占出来ることはライダーとして誉れではないだろうか。

いざ走り出すと、燃費や環境性を売りにする水冷4ストロークSOHC単気筒4バルブのBLUE COREエンジンはなかなか鋭い加速をもたらした。どの回転数からでもモリモリと湧き出るトルクで、この車両にはこれ以上のパワーは必要ないと思えるほど。当然ながらアクセルのオン/オフでのギクシャク感などは皆無。

そしてコーナリング。LMWアッカーマン・ジオメトリという最新技術を投入されたフロントサスペンションシステムは、全くもって何の違和感もなく「普通」に曲がっていく。広い場所でスラローム的な乗り方もしてみただ、極めて普通のバイクである。

相当な無茶をしない限りフロントから滑って転倒する事がないフロント2輪で、走ると違和感を感じないというのには本当に凄い事だ。

また、この良好なハンドリングにはプリチストンのバトラックスSCが大きく貢献している事も忘れてはいけない。

タイトなコーナーでは少し多めに倒してみると、早々にセンタースタンドが接地したが、これはあまり攻め込むバイクではないよ」と教えてくれたのだ。

とは言え、何の過不足もない仕上がり、正直走るのが楽しくなっていました。

TRICITY 300 ABSを目の前にすると、大きな車格と上品なたたずまいを感じる。

跨ってみると身長180cmの筆者でもツツン立ちで驚いた。これは小柄な人には厳しいのかも...と思ってしまうのだが、ライダーズステーションのスタッフにスタンディングアシストの説明を聞き、なるほど、停止時に車体が直立で保持されるという事は小柄な方でも基本的に立ちゴケしない訳か!と納得してしまった。

例えば信号待ちなどで停止する際には、停止する直前にスイッチを入れてしまえば車体は直立で止まるので、慣れてしまえば足すら付かない事も可能となる。アクセルを回せば自動で解除されるのも楽だ。

また、通常2輪車でタンデムする際は運転者がブレーキをかけ、両足で踏ん張った状態でタンデムライダーを乗せるが、スタンディングアシストと、ラチェットレバー式リアブレーキロックがあれば運転者は軽く足をつけているだけでタンデムライダーが乗る事が出来る。

ちなみにスタンディングアシストではサスペンションの動きを規制しないので、バックで押す場合なども自然な動きであった。

しかし停止状態でスタンディングアシストをオフにする時は油断禁物!少しでも斜めの状態でオフになると、ドシツと重さがかかりビクビクする事だろう。筆者も最初はびっくりした笑

ヤマハが長期ビジョンのひとつとして開発に力を入れてきたLMW(リーディング・マルチ・ホイールテクノロジ)を搭載した初めてのフロント2輪市販車は2014年発売のTRICITY125であった。その後、2017年にTRICITY155、2018年にNIKENを発売し、フロント2輪モーターサイクルとして認知度を高めてきた。そして今年発表されたのがこのTRICITY 300 ABSである。試乗するにあたり、注目すべき技術は「スタンディングアシスト」であろう。スタンディングアシストとは停車時にスイッチの操作で左右への動きをロックする機構だ。

他にもNIKENから引き継がれた「LMWアッカーマン・ジオメトリ」がもたらすハンドリングにも注目した。



- 13: 高いウィンドプロテクションを発揮するスクリーンだが、歪みがあり視界性が悪いと感じた。
- 14: 前輪内側から見たサスペンション部。フロントフォークは計4本!
- 16: 一目でトリシティとわかる迫力あるフロントビュー。



- 1: 太陽の下でも視界性が良いメーター。
- 2: スマートキーを採用しておりイグニッションを回すのみの操作だ。給油口やシートの開閉もできる。
- 3: ハンドル右側はセル/キルハザード、メーターのセレクトの名スイッチを配置。
- 4: ハンドル左側はライトのハイ/ロー/パッシング、ウィンカー、ホーンを配置。
- 5: ハンドル左側前部にスタンディングアシストスイッチ。アクセルをひねれば解除されるが、2度押しでも解除可能。
- 6: 左側にリアブレーキロックのレバーがある。
- 7: スマートキー。
- 8: 右側にDCジャック、USBが無いのが不思議である。
- 9: シート下トランクは約45ℓの容量。LED照明も備えている。
- 10: LMWテクノロジの要であるバラレログラムリンク周辺は複雑な構造。
- 11: ブレーキはABS。そして前後運動ブレーキ・ABSを装備。タイヤは前後共に専用設計のプリチストンBATTLAX SCを採用。
- 12: サイド、センター各スタンドも標準装備。

LU+HERIE LEA+HERS

HORWERN-USA

158822

11001

九州バイクイベント予定

※各会場が定める新型コロナウイルス予防策を遵守してください。 ※昨今の状況により日程等の変更がある場合があります。
 ※エントリーが終わっているイベントもあります。 ※イベント情報を掲載されたい方は info@withbike.jp までお知らせください。

10/24 ~25	J-TRIPスタンド展示会& TERAMOTOイベント カワサキプラザ山口 オープン記念イベント&トークショー	福岡県 ライコランド小倉店 093-562-5540 山口市小郡下郷3370	11/21 (土)	HMS中級 G.O.M(原付オフロードミーティング) 2020秋大会 九州エンデュランスフェスタ 2020ドリームカップフェスティバル 6時間耐久レース	熊本県 HSR九州/バリアブルコース 問 HSR九州 096-293-1370 鹿児島県 m,S,L HOBBY 問 月刊withBIKE http://withbike.jp/gom.htm 大分県 SPA直入 問 SPA直入 0974-75-3191
10/24 (土)	RSG ミナキ校長の エンジョイライディングスクール HMSオフロード入門 モトバラダイス走行会 ウィンタージュンMX MEETING 2021ミヤザキモトクロス チャンピオンシップ第3戦 カワサキコーヒーブレイク ミーティングin宮崎(10~12時)	熊本県 HSR九州 問 RSG 092-951-2299 熊本県 HSR九州/バリアブルコース 問 HSR九州 096-293-1370 熊本県 HSR九州 問 Dune moto 096-288-9861 熊本県 HSR九州オフロードコース 問 HSR九州 096-293-1370	11/22 (日)	オフロードファンサンクスデー HMS中級 HMSオフロード入門 2021ミヤザキモトクロス チャンピオンシップ第4戦 RSG ミナキ校長の エンジョイライディングスクール	熊本県 HSR九州オフロードコース 問 HSR九州 096-293-1370 熊本県 HSR九州/バリアブルコース 問 HSR九州 096-293-1370 熊本県 HSR九州/バリアブルコース 問 HSR九州 096-293-1370 宮崎県 セーフティーパーク 問 0983-27-0521
10/31(土)	HMS中級 MFJ九州モトクロス選手権第6戦 スーパースタンプフェスタ 2020WINTER HMS初級 HMS中級	熊本県 HSR九州/バリアブルコース 問 HSR九州 096-293-1370 熊本県 HSR九州オフロードコース 問 HSR九州 096-293-1370 大分県 SPA直入 問 SPA直入 0974-75-3191 熊本県 HSR九州/バリアブルコース 問 HSR九州 096-293-1370 熊本県 HSR九州/バリアブルコース 問 HSR九州 096-293-1370	11/23 (祝)	HMS初級 HMS中級 KAZE SPA直入ライディングスクール パターン3 KAZE ここからスタート! ベースックライディングスクール	熊本県 HSR九州 問 RSG 092-951-2299 熊本県 HSR九州/バリアブルコース 問 HSR九州 096-293-1370 熊本県 HSR九州/バリアブルコース 問 HSR九州 096-293-1370
11/3(祝)	RSG ミニ110分耐久練習会	熊本県 HSR九州 問 RSG 092-951-2299	11/28 (土)	HMS親子でバイクを楽しむ会ファースト HMS親子でバイクを楽しむ会セカンド KAZE SPA直入サーキットランフェスタ ウェルカム走行会	熊本県 HSR九州/バリアブルコース 問 HSR九州 096-293-1370 熊本県 HSR九州/バリアブルコース 問 HSR九州 096-293-1370 大分県 SPA直入 問 SPA直入 0974-75-3191 熊本県 HSR九州 問 事務局長 FAX 096-389-7000
11/7(土)	DRAG WEST	熊本県 HSR九州 問 UENO R&D 0952-68-2666	11/29 (日)	モタードSundayレース エンジョイエンデュローR4 パトトラックス杯 KKW/バイクレースシリーズ最終戦	大分県 SPA直入 問 SPA直入 0974-75-3191 熊本県 HSR九州/バリアブルコース 問 HSR九州 096-293-1370 北九州市 KKW 問 北九州カートウェイ 093-741-2005
11/8 (日)	MFJ九州ロードレース選手権 第3戦 ONE&TWOフェスティバル秋の大会 Let'sレン耐! Roots of 80's走行会 HMSオフロード入門 鹿児島トライアル選手権& 全日本ツインショック・空冷大会	大分県 オートポリス 問 オートポリス 0973-55-1111 大分県 オートポリス 問 https://www.onetwo-club.net/ 熊本県 HSR九州 問 http://rentai.takuma-op.com/ 熊本県 HSR九州 問 HSR九州 096-293-1370 熊本県 HSR九州/バリアブルコース 問 HSR九州 096-293-1370 鹿児島県 トライアルパークin倉 問 野元 090-5280-7702			
11/11 (水)	RSG ミナキ校長の エンジョイライディングスクール	熊本県 HSR九州 問 RSG 092-951-2299			
11/14 ~15	MFJ全日本モトクロス選手権 第8戦 MFJ-GP	熊本県 HSR九州オフロードコース 問 HSR九州 096-293-1370			
11/15 (日)	宮崎大会 九州なかよし走行会 minibeke-GP20	えびの市 矢岳高原 問 MFJ九州 092-415-4558 熊本県 HSR九州 問 モトスポーツライズ 096-382-4567 鹿児島県 m,S,L HOBBY 問 http://blog.livedoor.jp/minibike.op/			
11/21~22	ダブルオーグラスギアトランクショー	福岡県 ライコランド久留米上津店 0942-65-3189			
11/21 (土)	RSG ライディングレッスン HMS初級	大分県 SPA直入 問 RSG 092-951-2299 熊本県 HSR九州/バリアブルコース 問 HSR九州 096-293-1370			

月刊 with BIKE はスポンサー様の御好意により、無料にて配付致しております。

月刊 with BIKE 2020.10.17 発行 VOL.137 発行所 MANX design ウェブ withbike.jp フェイスブック https://www.facebook.com/withbike
 月刊ウィズバイクでは広告を随時募集致しております。詳細等、お気軽にメールにてお問い合わせください。 info@withbike.jp

月刊 withBIKE の誌面に掲載された記事・写真・イラストの著作権は月刊 withBIKE、または画像提供元であるメーカーや団体、イラスト作成者に帰属します。内容の全部または一部の無断複製、無断転載、二次利用等の行為は禁止致します。

編集後記
VOL.137
with BIKE

STAFF EDITOR: KOJI TORIMARU PHOTO: KOJI TORIMARU
 EDITORIAL STAFF: MIYU T-YAMAMOTO
 SPECIAL THANKS: SOTEKI SHIN-SUZUKI

今月号は全日本選手権九州大会2ジャンルを軸にしました。新型コロナがなかなか収束しない中、今でも競技が中止になるケースが後を断ちません。とはいえ対策を徹底する機運は高まっており、新たな価値観の中でのモータースポーツ開催を模索することは良い事だと思っています。withBIKEとしても、対策を徹底し11月22日に原付オフロードミーティング(GOM)秋大会を開催しようと思っております。話は変わり、阿蘇への国道57号北側復旧ルート、そして国道57号現道部開通おめでとうござます! ツーリングなど遊びで行く分にはミルクロードの渋滞も我慢出来ましたが、生活道路として使用されている地元の方にとっては本当に開通が待ち遠しかった事と心からお察しします。早速withBIKEもツーリング取材を企画し走ってきました。あまりにもあつという間に到着するので正直驚きました。また阿蘇近辺のお店さん達も様々なイベントを行い盛り上げています。ヒバリカフェさんのシリアルナンバー付き限定ドッグタグは凄いいアイデアですね! この号が出る頃には500枚がハケてしまっているやもしれません。かなりのタイムラグがありますが、11月号でツーリング記事を掲載したいと思っております。どうぞお楽しみに! 編集長

10月から「浦沢直樹の漫勉neo」が放送開始されてとっても嬉しいです。漫画家さんに密着した番組で6年前にシーズン0から始まり、今回でシーズン4になります。漫画が徐々に形になっていく様は楽しいですが、私は好きな漫画家さんのペン先が見れる所にテンションが上がります(笑) みゆ

Wi-Fi完備 240台接続OK

スペシャルな教習車
ローダウン教習車を導入

NC750L 今までのCB750よりも～
軽い 乗りやすい 低い

通常の教習車NC750Lのシート高770mmに対して
ローダウン教習車は720mm!



始めました

鹿屋寿自動車学校のfacebook出来ました!



来校されるお客様に安心してご利用
いただけますよう、気を緩める事なく
取り組んでまいりますのでご理解と
ご協力を宜しくお願い致します!

- マスクの着用
- 教習車並びに教室などの換気
- 席の間隔を空ける
- 教習車、送迎バス、教室、待合室等の消毒
- 体調管理

¥ 提携信販会社によるローンがお使いになれます。
※事前に審査がございます。詳細についてはお問い合わせ下さい。

託児施設完備
ご利用の方は受付まで

送迎スクールバス
無料送迎スクールバス各方面運行中。ご利用の方は当校窓口までご連絡ください

鹿児島県公安委員会指定[技能試験免除]

寿自動車学校 TEL 0994-43-2627
鹿児島県鹿屋市札元1-13-30

詳しくは

<http://kotobuki-ds.jp/>

あなたの身近な自動車学校!
無料送迎スクールバスあり



JR 隼人駅から約15分
JR 国分駅から約16分
JR 加治木駅から約17分



◀入口横にはヤマハの名車「RZ250」を展示中です!
外装をオリジナルカラーにリペイントしたばかり。
今後はその他の部分もリフレッシュしていきます。
ぜひ見に来てください!

空港自動車学校ライディングスクール

そらバイ

初・中級者向け

～より安全に、より快適に～

走る・曲がる・止まるを
スキルアップ!

日時 毎月第3土曜日
(11/21)

目的 二輪免許取得後のアフターフォローにより、ライダーのスキルアップを図り、安全意識の向上、二輪車の交通事故の撲滅を目的とします。

費用 2,000円(保険代込) 定員 10名

※車両持込みOK
(不正改造車不可、車検適合車に限る)

コロナウイルスの影響等により中止となる場合がございます。
詳細は、HPでご確認いただくか、お電話でお問い合わせください。



普通自動車免許 | 中型自動車免許 | 大型自動車免許 | 普通自動二輪免許 | 大型自動二輪免許 | 大型特殊自動車免許 | けん引免許

¥ 提携信販会社によるローンがお使いになれます。
※事前に審査がございます。詳細についてはお問い合わせ下さい。

送迎スクールバス
無料送迎スクールバス各方面運行中。
ご利用の方は当校窓口までご連絡ください

kuko driving school TEL 0995-42-8583

鹿児島県公安委員会指定
[技能試験免除]

空港自動車学校 〒899-5116
鹿児島県霧島市隼人町内2352-1

<http://kuko-ds.jp/>



お問い合わせ・お申し込みは

ヨーロッパの多くのライダーが信頼をよせる
MOTORRAD誌の製品テストで最高評価を獲得。



MOTORRAD	
Test Result	Issue 15/2019
TEST WINNER	
Excellent	
BRIDGESTONE BATTLEX S22 120/70 ZR 17, 190/55 ZR 17	

BATTLEX HYPERSPORT **S22**

THE WORLD-CLASS
BATTLEX
QUALITY **世界品質**



株式会社ブリヂストン

【お客様相談室】フリーダイヤル0120-39-2936

受付時間：月～金（祝祭日は除く）9：00～17：00

www.bridgestone.co.jp/products/tire/mc

BRIDGESTONE

あなたと、つぎの景色へ